

(案)

平成30年度地域包括支援センター事業運営評価(茅ヶ崎市指標)

センターの名称: **地域包括支援センター**

	評価項目	評価指標	○×
茅 1	地域包括支援センター内で管理責任者の役割が明確になっている	・平成30年度の実績が対象 ・管理責任者の役割を職員に示すとともに、センターの事業を常に把握し、円滑に業務が行われるように管理し、必要に応じて適切に対応しているか	
茅 2	地域包括支援センター内でトレーナーの役割が明確になっている	・平成30年度の実績が対象 ・トレーナーの役割を職員に示すとともに、センター職員の人材育成に関する計画が作成されているか	
茅 3	切れ目なく業務を実施するための仕組みがある	・平成30年度の実績が対象 ・職員に異動等が生じた場合には速やかに変更届出書を提出しているか ・職員の異動等にあたり、十分な引継期間が設けられているか、または引継書や業務マニュアルの活用などにより、円滑な引き継ぎが行われているか	
茅 4	包括的支援事業の実施にあたり、担当地区の高齢者人口及び介護予防ケアマネジメント数に応じた適正な職員配置がされている	・平成30年度の実績が対象 ・担当地区の高齢者人口が6,000人を超える場合に、200人毎に0.1名の増員配置(三職種)がされているか	
茅 5	支障なく業務を遂行するために、職員間の連携体制を整えている	・平成30年度の実績が対象 ・ミーティングや申送りの場などを設け、支援経過の共有を行うなど、担当者不在時でも速やかに対応が出来る体制を整えているか	
茅 6	組織として、三職種の専門性を生かした連携に取り組んでいる	・平成30年度の実績が対象 ・ケース対応にあたり、三職種で検討の場をもち、支援方針を共有しているか ・専門職部会の取組や情報を共有しているか ・研修等に参加した場合に、センター内でフィードバックを行っているか	
茅 7	特定の事業所に偏らないように、公正・中立性を確保するための具体的な取組がある	・平成30年度の実績が対象 ・居宅介護支援事業所の紹介や介護予防ケアマネジメントの委託先など、紹介先に偏りが無いのか、担当地区内の介護支援専門員数等のデータにより分析しているか ・紹介率や委託率が高い事業所がある場合に、その理由について分析しているか	
茅 8	緊急時の対応について定めたマニュアルがあり、行動基準が明確になっている	・平成30年度の実績が対象 ・緊急時の連絡網があり、定期的に見直し(更新)がされているか ・行政及び母体法人との連携体制が明確になっているか	
茅 9	災害時の対応について定めたマニュアルがあり、行動基準が明確になっている	・平成30年度の実績が対象 ・参集基準が明確になっているか ・具体的な行動計画があり、訓練の実施などにより職員間で情報の共有がされているか	
茅 10	防災・減災のための具体的な取組がある	・平成30年度の実績が対象 ・事務所内の書庫などの設置場所及び設置方法が安全を考慮したものとなっているか ・緊急時や災害時に備えたデータ管理を行っているか	